



環境省報道発表

令和4年9月30日（金）

～消費行動を環境行動に！ 「選ぼう！3Rキャンペーン2022」～
10月から全国一斉スタート！

<〇〇、〇〇同時発表>

1. 環境省では、循環型のライフスタイルを「Re-Style」として提唱し、その一環として消費者キャンペーン「選ぼう！3Rキャンペーン」を今年もスタートします。
2. この取組は、日々のお買物を通じて、消費者一人ひとりが3Rや資源の大切さを認識・共感し、日頃の行動（商品選択）へ結びつけることを目的としたものです。

<詳細は次ページ以降>

内容についての問合せ先
環境省環境再生・資源循環局総務課
総務課循環型社会推進室
代 表 03-3581-3351
直 通 03-5521-8336
室 長 水谷 努 （内 5225）
室長補佐 小花 和稔 （内 5402）
担 当 高橋 知也 （内 5216）
担 当 橋本 健司 （内 5224）

■ 概要

環境省では、平成 30 年 6 月に閣議決定された「第四次循環型社会形成推進基本計画」に基づき、ライフサイクル全体の最適化を図るために、消費者に近い事業者として特に主導的な取組が期待される小売事業者及びメーカーと連携した取組「選ぼう！3Rキャンペーン」を実施しています。

この取組は、消費者一人ひとりが、お買物を通じて3R(※)や資源の大切さを認識・共感し、日頃の消費行動(商品選択)へ結びつけてもらうことを目的としたキャンペーンです。6年目となる今年は、「リデュース」につながる省資源商品や「リサイクル」などに関連した商品などを中心に、参加メーカーや実施店舗など、令和4年10月1日(土)から、全国のスーパー、ドラッグストア等、約19,000店舗以上でスタートします！

(※リデュース：ごみの発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用)



2022 選ぼう！3R キャンペーン

10/1(土)〜12/31(土)

Reduce Reuse Recycle

省資源・リサイクル資源商品を買って
大切な資源を未来につなごう！

2021年度実績

削減した資源量の総数 約2,811.0トン / 再生資源使用量 約205.2トン

■ 実施期間

令和4年10月1日(土)から同年12月15日(木)まで

※郵送の場合は締切日必着

■ 参加企業

「Re-Style パートナー企業」及び「選ぼう！3Rキャンペーン」協力企業

■ 実施店舗

約19,000店舗以上

■ キャンペーン専用 web サイト

<http://www.re-style.env.go.jp/3r-campaign/2022/>

■ 対象ブランド・商品

対象商品・ブランド

コチラは対象商品の一例です。各ブランドの環境配慮型商品が対象となります。

※つめかえタイプや再生素材を使用した商品になります。



資源量・廃棄量の少ない詰替え・省包装製品などを選ぼう！

スキンケア・ヘアケア・ボディケア



Bouncia



- 詰替えタイプの使用で、年間およそ550tの資源量を削減。

※通常サイズ詰替え400mlをポンプタイプ500mlとの内容量で換算した場合。
※2021年度数量ベース。



TSUBAKI



- 詰替えタイプの使用で、廃棄プラスチック量を87～90%削減。
- 環境に配慮した植物由来のプラスチックを31～46%使用。



Dove



- アテンションシールをなくし、パックに直接デザインすることで年間450万枚=0.9t以上のプラスチックを削減。



LUX



- ボトル本体に使用済ペットボトルからつくられた再生プラスチックを約90～95%使用。
- 詰替え用パウチに再生プラスチックを約10%使用。



キレイキレイ



- 詰替えタイプの使用で、廃棄プラスチック量を約80%削減。
(本体容器との比較。重量比)



ANラボ



- 詰替えタイプを使うことで、廃棄プラスチック量を約67%削減。
- 環境に配慮したバイオマス原料を約11%使用。



JALCC



- 詰替えタイプを使うことで、廃棄プラスチック量を約78%削減。
- ボトル本体には、環境に配慮した植物由来のバイオマス原料を約30%使用。

入 浴 剤



ウルミア



- 詰替えタイプの使用で、プラスチックの使用量を約85%削減。



きき湯



- 詰替えタイプの使用で、プラスチックの使用量を約90%削減。



バスクリンマルシェ



- 本体容器にパウチタイプを採用しプラスチックの使用量を削減。

洗剤関連・その他



- 同ブランド塩素系液体タイプと比べて容器の廃棄プラスチック量を**48.3g(95.6%)削減**。

※「洗淨力 洗たく槽クリーナー(塩素系液体タイプ)」11回使用との重量比。



- 本体容器を内容量と密閉性はそのままだに、プラスチック量を**約13%削減**。
- 詰替用のパッケージをプラスチック紙フィルムにすることでプラスチック量を**約13%削減**。



- 付け替え商品の使用で、**フロアワイパーは約84%、ハンディワイパーは約69%プラスチック廃棄量を削減**。

(重量比:ユニ・チャーム調べ。)



- 詰替えタイプはボトル容器に比べてプラスチックの廃棄量を**約80%削減**。(本体400gの容器との比較。重量比)



- 詰替えタイプの使用で、プラスチックの廃棄量を、ボトル容器に比べて**約8分の1に削減**。



- 粉末タイプを水に溶かして使用した場合、プラスチック廃棄量をスプレータイプの**重曹約50本分、クエン酸約32本分、セスキ炭酸ソーダ約100本分削減**。(500ml容器換算)

芳香・消臭剤



- 本体容器につめかえて使うことで廃棄プラスチック量を**50%以上削減**(本体容器重量比)。

エコバッグ



- コンパクトに折り畳み、常に携帯することで、**レジ袋削減**に貢献。

※各カテゴリー毎に製品のメーカー名のあいうえお順に掲載

Recycle



リサイクル資源を使用している製品を選ぼう！

スキンケア・ヘアケア・ボディケア



LUX



- ボトル本体に使用済ペットボトルからつくられた再生プラスチックを約90～95%使用。
- 詰替え用パウチに再生プラスチックを約10%使用。



DEOCO



- 容器に使用済みPETボトルを再生した「メカニカルリサイクルPET」を93%使用しています。

入 浴 剤



バスロマン



- 容器本体紙部分の約77%に再生パルプを使用。
- 紙容器はすべてFSC認証紙を使用。



バスクリン



- 容器本体紙部分の約77%に再生パルプを使用。
- 廃棄時に分別しやすく、つぶして処分しやすい容器を採用。

芳香・消臭剤



消臭丸



- 【レギュラー】容器・包装にバイオマスプラスチックを20%以上使用(重量比)
- 【大容量・特大】容器・包装に再生プラスチックを10%以上使用(重量比)



消臭元



- 再生樹脂をボトルに100%、外キャップに30%使用。
- 容器包装に再生プラスチックを52%使用。(重量比)

洗剤関連・その他



Frosch



- 100%再生PET製の容器を使用。
- ヨーロッパ原産の成長速度が速く100%再生可能な植物由来の洗浄成分を使用。使用後はほぼ100%自然に還ります。

※OECD 302Bによる

エコバッグ



MOTTU



- 回収されたペットボトル等を洗浄・粉砕してペレットを作り、紡績糸にして作った再生繊維を100%使用。

※副資材(バンドなど)を除く。



MOTTU



- 工場で出た生地の手切れ等の廃材を収集・細かく粉砕したものから作った糸を100%使用。※副資材(バンドなど)を除く。
- 再度染色する工程が不要で、CO2の排出量や水の使用量を削減。

※各カテゴリー毎に製品のメーカー名のあいうえお順に掲載

※パッケージ写真は2022年9月現在のものです。 ※デザインや色・柄などは多少異なる場合がございます。

※店舗によっては、お取り扱いのない商品がございます。

以上